

法友倶楽部会員 各位

令和5年度法友倶楽部第3回研修のご案内

～EAP(Employee Assistance Program 従業員支援プログラム) について～

法友倶楽部

幹事長 中嶋勝規

研修委員長 本元宏和

拝啓 法友倶楽部会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、令和5年度法友倶楽部第3回研修を下記のとおり開催いたしますので、皆様ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 令和6年3月6日(水) 午後6時00分～午後7時30分頃

場所 Zoom(オンライン)による開催

講師 弁護士 牛見和博先生

(弁護士法人牛見総合法律事務所、山口県弁護士会、59期)

EAP(Employee Assistance Program: 従業員支援プログラム)とは、米国生まれの職場のメンタルヘルスサービスであり、弁護士によるEAPには、導入企業の従業員等に弁護士の法務コンサルティングを提供するサービスがあります。

本研修では、牛見先生に、EAPを導入することによる企業・従業員のメリットや顧問弁護士との違い、EAPを提供する弁護士のメリットについて、さらには、EAP導入に向けた流れや実務的な留意点についてご講演いただく予定です。

貴重な機会ですので、奮ってご参加ください。

<牛見先生のご経歴>

牛見先生は、平成18年に大阪弁護士会において弁護士登録した後、平成25年に山口県に牛見総合法律事務所を開設し、平成27年に弁護士法人牛見総合法律事務所を設立されました。

近年はEAPの提供や普及に力を入れておられ、令和3年には一般社団法人弁護士EAP協会代表理事に就任されています。

本研修への参加を希望される方は、令和6年2月29日(木)までに、以下の回答書をFAXいただくか、Googleフォーム (<https://forms.gle/dmgySV5gTwTb385R7>)にてご回答いただきますようお願い申し上げます。

回 答 書

(担当者) 竹田 仁 宛 (Fax: 06-6229-2515 Email: takeda@bannalaw.jp)

令和6年3月6日の研修に参加します。

お名前 _____ (_____ 期)

メールアドレス _____ (必須)